

報道関係者の皆様へ



雲南市

情報提供	
令和6年8月22日(木)	
担当課 (担当者)	政策企画部政策推進課 (武田)
電話	0854-40-1011
FAX	0854-40-1029

## Press Release

送付文書2枚

開催日:9/3 (火)

### 新スマート物流推進員(地域おこし協力隊)の委嘱について

本件のポイント:物流推進の取り組みとして、県内で初めて新スマート物流推進員を委嘱します。

#### 内 容

ドローン技術を活用した「新スマート物流」の実装に向け、医薬品配送をはじめとする配達代行、オンデマンド配送、異なる物流会社の荷物を一括して配送する共同配送などのサービスの導入の検証などに携わる「新スマート物流推進員」として、9月より地域おこし協力隊を委嘱します。

日 時: 令和6年9月3日(火)8時30分～ ※20分程度

場 所: 雲南市役所 3階応接室

出席者: 新スマート物流推進員(地域おこし協力隊) 委嘱予定者 ながいしんいち 永井伸一

雲南市長 石飛 厚志

政策企画部長 板持 周治、掛合総合センター 所長 勝部 正哉

次 第: 辞令交付、市長挨拶、隊員挨拶

任 期: 令和6年9月1日～ 令和7年3月31日

※任用は1年度毎ですが、3年間(令和9年8月31日まで)の活動期間を見込んでいます。

隊員経歴等:小売店舗のオーナー店長として長く従事され、その後、軽貨物配送などの業務にあたり物流システムの知識を有しているとともに、無人航空機操縦士の技能証明を有していることから、全国公募の中から、新スマート物流推進員として適任と判断し、着任いただくこととなった。

新スマート物流推進員の業務概要:

- ・ドローンを活用した共同配送
- ・買物代行・フードデリバリーサービスの検証
- ・ドローンサービスの導入検証
- ・地域自主組織との住民サービスの連携



## 新スマート物流とは：

雲南市では、企業と地域の協働による社会課題解決・新たな価値創造を目指す企業チャレンジとして、セイノーホールディングス株式会社（代表執行役社長：田口義隆）、株式会社エアロネクスト（代表取締役 CEO：田路圭輔）と当市で、ドローンを含む次世代高度技術活用により地域課題の解決に貢献する新スマート物流の構築を図るための「連携協定」を、令和4年9月16日付けて締結しました。

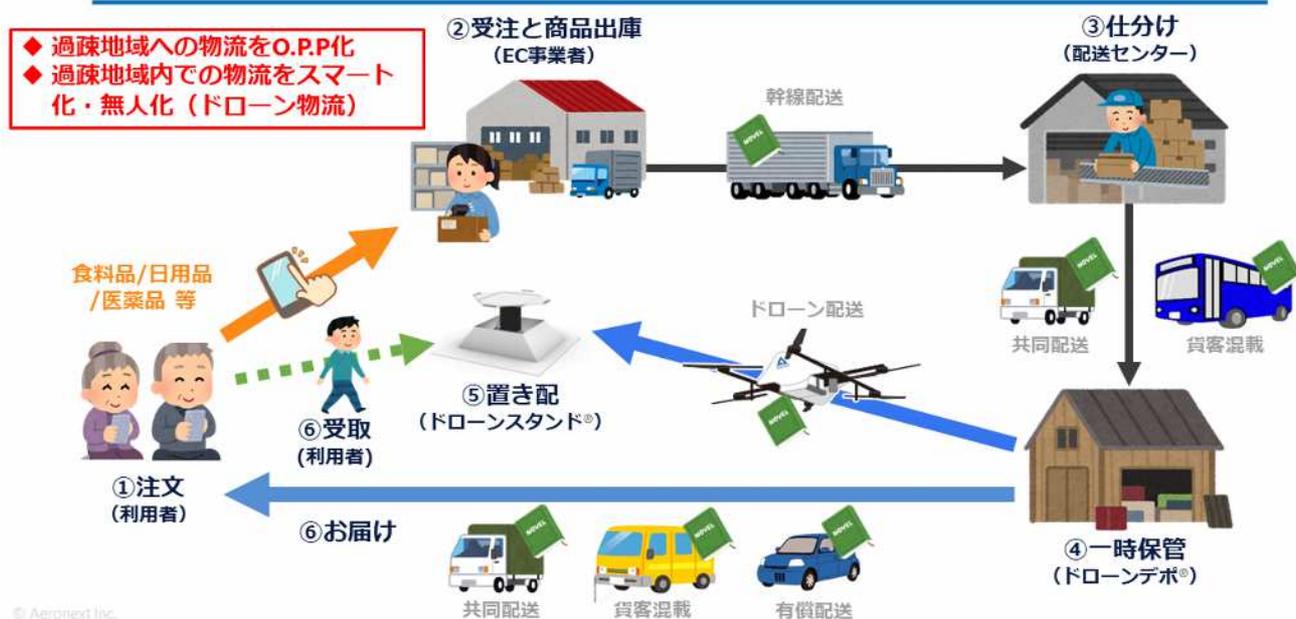
この度の地域おこし協力隊員は、連携先企業や地域自主組織、市内企業と協働して取り組みを進めます。

雲南市においては、小規模な集落が広く点在しており、商店や飲食店も少なく、また人口の約 40 %を高齢者が占めるなどの理由で、日常の買い物など生活利便性の維持が求められています。また、運送業界においては、人手不足や採算性から特に過疎地域における配送維持が課題となりつつあります。

そこで、物流の最適化を目指し、ラストワンマイルの輸送手段にドローン配送を組み込み、地上輸送とドローン配送を連結、融合する新スマート物流システムの導入により、買い物代行や災害時支援、医薬品配送等を行う仕組みづくりを行います。

【参考】

## 新スマート物流“SkyHub®”の仕組み



※ドローンデポ® 陸上輸送による荷物の一時保管場所であり、ドローン配送の基点となる場所。

※ドローンスタンド® ドローン配送の着陸地点となり、荷物の配送先となる場所。

